

「靴の記念日」 メモリアルイベント2024 開催のご案内



3月15日は「靴の記念日」です。日本の靴産業の誕生日です———。

明治3（1870）年3月15日、後に明治の実業家として活躍する旧佐倉藩の支藩・佐野藩士、西村勝三が東京・築地入舟町に我が国初めての靴工場、伊勢勝造靴場を開設しました。日本の靴産業の誕生日といえるその日を、先人への感謝とさらなる業界発展を祈念して昭和7（1932）年、東京靴同業組合が「靴の記念日」に制定しました。

靴の歴史や文化、魅力や大切さを伝えるイベントが行われます———。

「靴の記念日」メモリアルイベントは、そんな産業の歴史や靴文化、靴に携わる人々の想いを、多様な靴コレクションや資料の展示、また、靴職人などのプロフェッショナルと触れ合うことによって紹介する催しです。例年、浅草文化観光センターを会場に約1カ月間、テーマ・内容を変えて開催されています。

会期前半は「靴の街・浅草」、後半は「革盆栽」の展示イベント———。

本年は、会期前半（6～21日）が「靴の街・浅草」の変遷を靴や資料と共にとどる展示や新たにシステム開発された紳士・婦人靴の紹介。会期後半（23～31日）は日本独自の革工芸ともいえる「革盆栽」の素晴らしい作品世界の紹介、そしてワークショップの実施。また、3月15日の「靴の記念日」当日にはトークライブの開催も予定されています。

“知ってびっくり”な世界に是非ご来場ください———。

靴は人と大地の接点、二足歩行の人間が生み出した文化の原点、知恵の象徴です。皮革は自然の恵み、人にも環境にもやさしいサステナブルな素材です。-----そんな靴と皮革の“知ってびっくり”な世界を是非ご覧ください。ご来場お待ちしております。また、イベントの紹介、告知、拡散にご協力よろしく願いいたします。

2024年2月

クツミライパートナーズ

後援:台東区 協賛:一般社団法人日本皮革産業連合会／全日本革靴工業協同組合連合会

〈問合せ先〉(有)シューフィル(イベント運営事務局) 担当者:城一生(たちいっせい)

〒111-0032 東京都台東区浅草7-3-6 タテマツビル2階

TEL:090-8776-6048 MAIL:shoephile@mx9.ttcn.ne.jp

「靴の記念日」メモリアルイベント2024

知ってびっくりがいっぱい ズームアップ☆靴の街・浅草

開催期間 **3月6日(水)～21日(木)**

午前11時～午後6時 ※最終日は午後5時まで

開催会場 浅草・雷門前
浅草文化観光センター7階展示スペース



主催:クツミライパートナーズ 共催:森企画

後援:台東区

協賛:一般社団法人日本皮革産業連合会 全日本革靴工業協同組合連合会

企画運営:シューフィルc & cネットワーク 問合せ: shoephile@mx9.ttcn.ne.jp / Tel.090-8776-6048

写真と靴と資料展示

戦後日本の暮らしと靴の街・浅草の移り変わり

昭和から平成、令和へ——暮らしやファッションの変化と共に発展してきた日本の靴と産業のエピソードを、浅草の靴メーカーが作ってきた靴、写真などで紹介。観光の街・浅草とは一味違う靴の街・浅草をズームアップ！



Special
1

TLA シンキングレザーアクション パネル展示

革は、大昔からつづくアップサイクル素材——皮革・革製品のサステナビリティを発信していく活動紹介/JLIA

Special
2

システム開発された 産地・浅草の靴/ プレゼンテーション

婦人靴ブランド「i/288」やフィッティングサービス「MY SIZE studio」
紳士靴ブランド「Tokyo Foot Tailor」などの紹介

「靴の記念日」メモリアルイベント2024

知ってびっくりがいっぱい ズームアップ☆革盆栽

開催期間 **3月23日(土)~31日(日)**

午前11時~午後6時 ※最終日は午後5時まで

開催会場 浅草・雷門前
浅草文化観光センター7階展示スペース



主催:クツミライパートナーズ 共催:森企画

後援:台東区

協賛:一般社団法人日本皮革産業連合会 全日本革靴工業協同組合連合会

企画運営:シューフィルc & cネットワーク 問合せ: shoephile@mx9.ttcn.ne.jp / Tel.090-8776-6048

革工芸作品展示と製作実演



日本独自の 革工芸・革盆栽 のすべて

大きな自然を小さな鉢の中に表現する盆栽を、端革や粉碎革を使い製作する革盆栽。超絶技巧で目を疑うような作品を生み出す革工芸作家・森悦子と森工芸教室の生徒による新作発表会。皮革や靴産業が盛んな浅草ならではのイベント。製作実演やワークショップも随時開催。

森悦子プロフィール



武蔵野美術大学卒業後、皮革染色に従事。1978年、新技法「浮彫り染め」を創案。エル皮革研究所・千葉県生涯大学校をはじめ、全国で講師として指導を行う。革手芸の企画制作においても多くの活動の傍ら、革盆栽を発売。日仏現代美術展やオランダ、マレーシア・クアラ Lumpurなどで個展も開催。

Special



TLA シンキングレザーアクション パネル展示

革は、大昔からつづくアップサイクル素材——皮革・革製品のサステナビリティを発信していく活動紹介/JLIA

Work Shop



会場内で革工芸を 気軽に体験

開催/土曜・日曜(23・24、30・31日)午後1時~3時
品目/革盆栽、ミニ財布、フラワーコサージュの中から選択